



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-5550-7024

担当者の所属・氏名 西山 智哉

(代理) 栗原 泰之

【研究責任者】

聖路加国際病院 放射線科 西山 智哉

止血を目的とし経動脈的背側腓動脈塞栓術を受けた方を対象とした

安全性と有効性に関する研究

1.研究の対象

2011年1月～2020年3月に当院放射線科で背側腓動脈に対する経動脈的塞栓術を受けた方

2.研究の目的・方法

背側腓動脈は脾臓を栄養する代表的な血管の一つです。この背側腓動脈には様々な原因で出血が生じることが知られており、カテーテルによる塞栓術が行われる場合があります。

しかし、経動脈的背側腓動脈塞栓術についてのまとまった研究の報告はほとんどなく、その有効性や安全性は明確ではありません。

本研究の目的は、背側腓動脈塞栓術の安全性と有効性について、過去のデータを遡って検討することです。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

- ・カルテ番号、年齢、性別、背側腓動脈出血の原因（病名）、塞栓術前後のCT所見、塞栓術中画像所見、カテーテル・ガイドワイヤーの種類、塞栓物質の種類、再出血の有無、血液検査 等